

高彩度・高コントラストを実現したE.I.250<sup>\*1</sup>のデーライトタイプ  
フジカラー映画用カラーネガティブフィルム  
「ETERNA Vivid 250D」

オープンセットなどの屋外、ミックス光源下の撮影でもメリハリのある鮮やかな映像を実現

● 新発売 ●

平成 22 年 12 月 6 日

富士フィルム株式会社(社長:古森重隆)は、高彩度・高コントラストを実現するE.I. 250 のデーライトタイプのフジカラー映画用カラーネガティブフィルム「ETERNA Vivid<sup>\*2</sup> 250D」(35mm/16mm)を、ETERNA(エテルナ)シリーズの新ラインアップとして平成 22 年 12 月 10 日より発売いたします。

富士フィルムの映画用カラーネガティブフィルムETERNAシリーズは、当社独自の「スーパーナノストラクチャーΣグレイ技術<sup>\*3</sup>」「スーパーエフィシエントカップラー技術<sup>\*4</sup>」「スーパーエフィシエントDIRカップラー技術<sup>\*5</sup>」を採用し、その優れた画質は国内外の多くの映像クリエイターから高い支持をいただいています。

今回発売する「ETERNA Vivid 250D」は、上記の 3 つのテクノロジーを効果的に作用させることにより、E.I.250 のデーライトタイプで高彩度・高コントラストを実現した映画用カラーネガティブフィルムです。

映画製作の現場では、主に屋外撮影向きのE.I. 250 のデーライトタイプと、屋内撮影向きのE.I. 500 のタングステンタイプの組み合わせが最もよく使われています。今回「ETERNA Vivid 250D」を導入することによって、近年人気が高まっている高彩度・高コントラストが特長のETERNA Vividシリーズで、この組み合わせを実現しました。タングステンタイプの「ETERNA Vivid 500」、「ETERNA Vivid 160」に階調や彩度を揃え、組み合わせることで屋内外のデーシーンからナイトシーンまで、メリハリのある鮮やかな映像を再現します。また「ETERNA Vivid 250D」は、オープンセットなど屋外での撮影に適しているだけでなく、デーライトとタングステン光など複数種類の光が混ざったミックス光源下でもご利用いただけます。

また階調バランスを最適化したことで、ETERNAシリーズの特長である露光アンダーからオーバーまで広い範囲での肌色やグレーの自然な色再現に加えて、“メリハリの効いた豊かな色”とくっきりとした“しまりのある黒”を再現し、劇映画などでより豊かな表現を可能にします。

更に、フィルムベースのオレンジマスク濃度の適正化と、シャープネスバランスの最適化を図ったことで、ネガフィルムから直接ビデオテープに変換するテレシネや、フィルムスキャンニング時の画質が向上し、CM 制作やデジタル技術を駆使した映画製作にも対応できます。

富士フィルムは、今後も ETERNA シリーズをはじめとした映画用フィルムの開発に積極的に取り組み、クオリティの高い製品を提供することで、映像制作に貢献していきます。

※1 「E.I.」 Exposure Index の略で露光指数の意味。表示された数値が、E.I.250 と表示されていれば、ISO250 相当の感度であることを意味します。

※2 「ETERNA」 ETERNAL からきた造語で、「永遠に残る」傑作・名作を同フィルムで映像クリエイターに創造していただきたいとの願いを込めたネーミング。

「Vivid」 「鮮やかな、生き生きとした」の意。硬調で色彩度の高い透明感のある映像を実現するものという意味を込めた本製品のネーミング。

※3 「スーパーナノストラクチャーΣグレイン技術」

光に感じるハロゲン化銀の構造をナノスケールで精密に制御し、ハロゲン化銀粒子を微粒子化する技術。光の照射によって生じる光電子は、電子蓄積部を経由して感光核に集まりますが、この粒子は、その電子蓄積部の構造を精密に粒子形成することで効率的に光電子を集め潜像形成できるように設計されています。更に、光の反射率が最小となるように粒子の厚みなどの粒子形態を精密に設計し、光の散乱を小さくすることで鮮鋭度の向上も可能にしました。

※4 「スーパーエフィシエントカプラー技術」

現像時の発色効率を向上させたイエローカプラーを使い、乳剤層を薄層化し、光の散乱を小さくすることで、濁りの少ない鮮鋭度の高い画像再現を可能にする技術。

※5 「スーパーエフィシエント DIR カプラー技術」

現像時に抑制剤を放出し、効果的に現像をコントロールするDIRカプラーで、色再現性(重層効果)・鮮鋭度向上を実現する技術。DIRカプラーは、スーパーナノストラクチャーΣグレインに効果的に作用します。

記

1. 製品名 フジカラー映画用カラーネガティブフィルム「ETERNA Vivid 250D」<デーライト>
2. 発売日 平成 22 年 12 月 10 日
3. 標準ユーザー渡し価格(税込み)

タイプ	サイズ	価格(税込み)
「ETERNA Vivid 250D」 35mm	122m	33,170円
「ETERNA Vivid 250D」 35mm	305m	82,950円
「ETERNA Vivid 250D」 16mm	30.5m	5,460円
「ETERNA Vivid 250D」 16mm	122m	20,265円

4. 特長

(1) ETERNA Vivid シリーズのラインアップを拡充！

ご要望の多かったE.I. 250 のデーライトタイプをETERNA Vividシリーズに追加。タングステンタイプの「ETERNA Vivid 500」、「ETERNA Vivid 160」と組み合わせ使用しても違和感のない画のつながりが可能で、デーシーンからナイトシーンまで、屋内外の撮影で、メリハリのある鮮やかな映像を再現します。

(2) 屋外やミックス光源下での撮影に対応

フィルターを用いなくてもオープンセットなど屋外での撮影にそのまま使えます。さらに、デーライトとタングステン光など複数種類の光が混ざったミックス光源下でもご利用いただけます。

(3) 高サチュレーション(高彩度)・高コントラスト

ETERNA シリーズに搭載されているスーパーエフィシエント DIR カプラー技術を駆使し、色のり・色分離がよく、透明感のあるリッチな映像を実現。さらに、高いコントラストで、“メリハリの効いた豊かな色”と劇映画で求められる“しまりのある黒”をあわせて実現します。

(4) 階調バランスの最適化

各感色層の階調バランスを最適化し、露光アンダーからオーバーまで広い範囲で偏りなく、肌色やグレーの自然な色を再現します。

(5) 優れたテレシネ・スキャンニング特性

階調直線性がよく、色バランスに優れているため、テレシネでの色調整が容易です。さらにオレンジマスク濃度の適正化とシャープネスバランスの最適化によりスキャンニング特性を向上。抜けのよいプリント仕上げを実現するとともにフィルムスキャン時のノイズ(エッジにじみ)を低減させます。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

報道関係 広報部

お客様 イメージング事業部 映画グループ

インターネットホームページアドレス

TEL 03-6271-2000

TEL 03-6271-2124

<http://fujifilm.jp/>